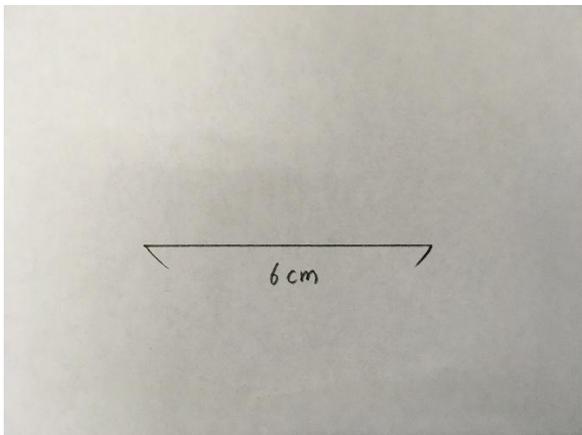
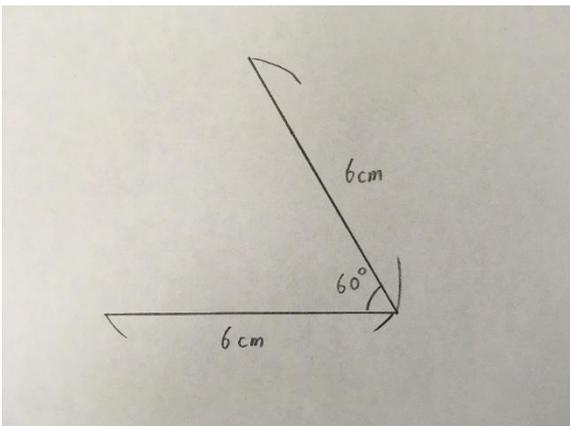
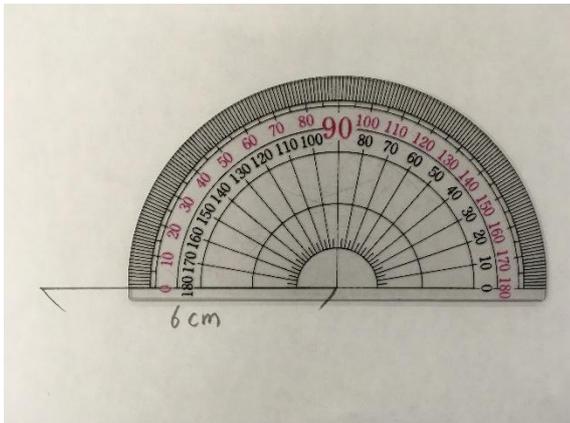


オープンプラン4年生 算数
「角の大きさ」
～分度器を使って描く幾何学模様～

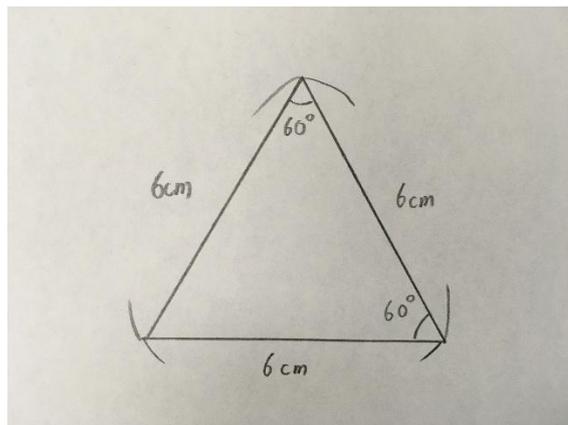
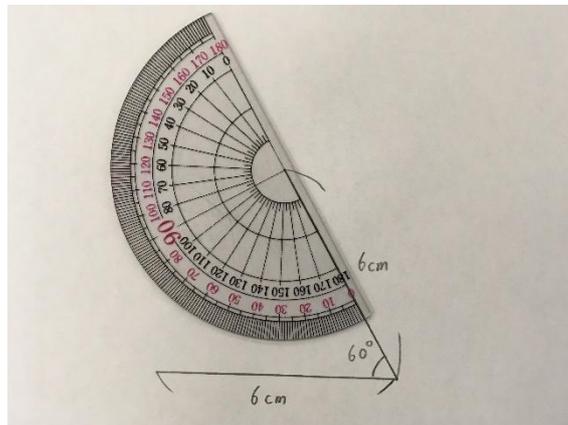
6 cmの直線をかきます



そこから60度の角を6 cmの長さでかきます

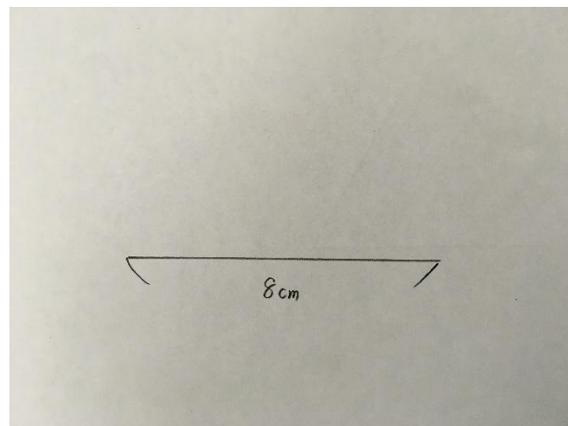


それをもう一度行くと・・・

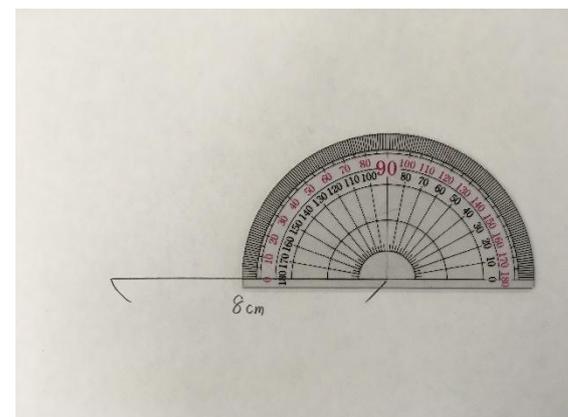


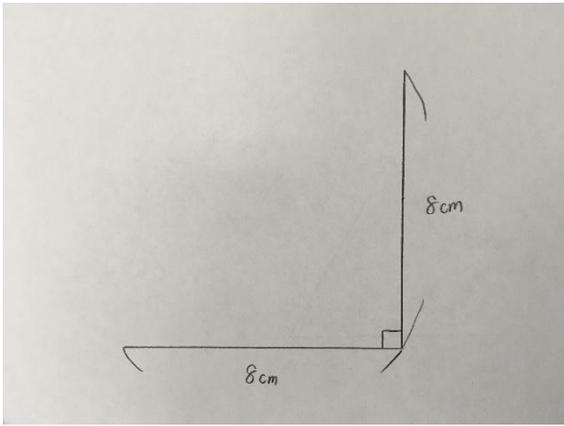
正三角形ができました！

次は、長さを変えて8 cm

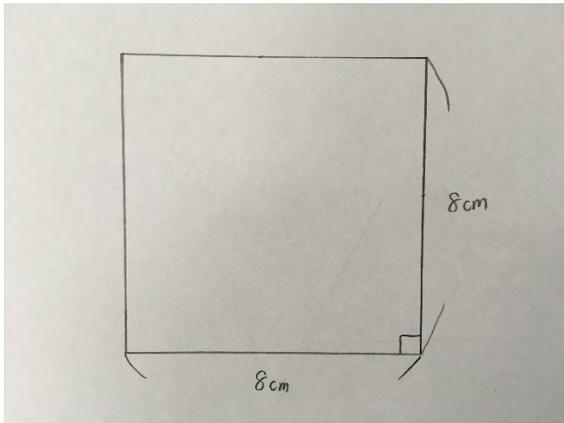


角度も変えて90度





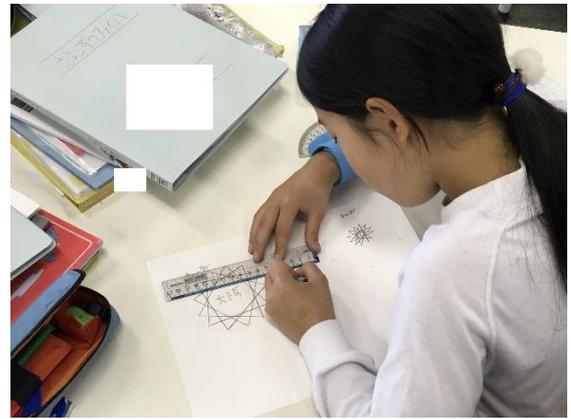
繰り返していくと・・・



今度は、正方形ができました！

できる形には、長さや角度が関係しているようです

自分で長さや角度を決めてやってみましょう！

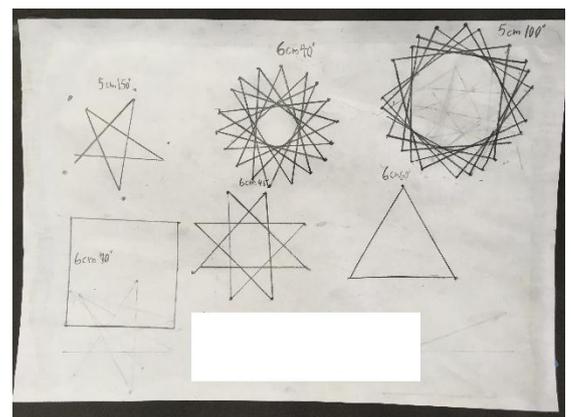
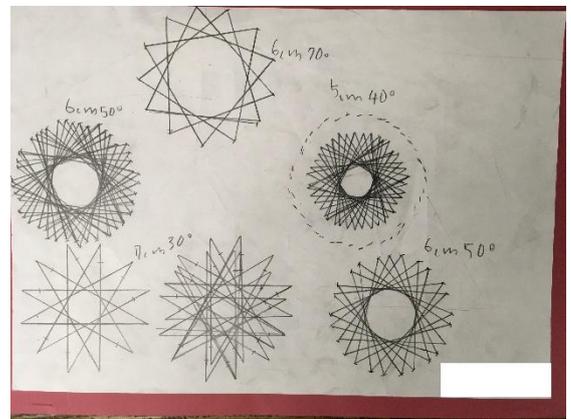


「先生！星みたいな形ができた！」

「きれいな形になったよ！」

「うまくいかないなあ・・・もう1回やってみよう！」

「次は、うまくできたよ！」



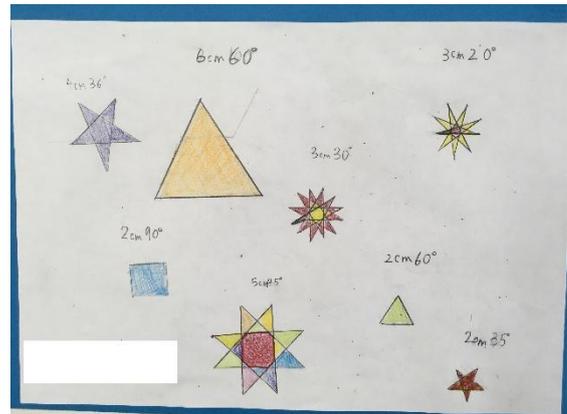
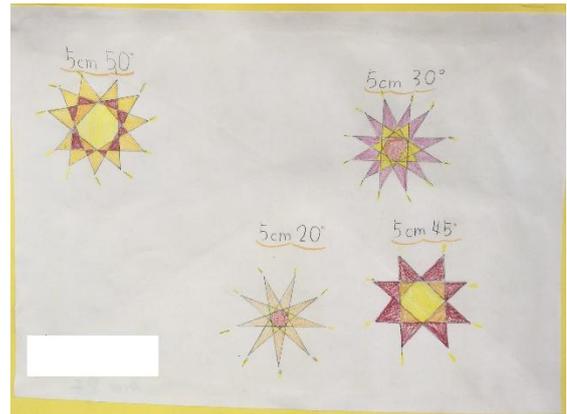
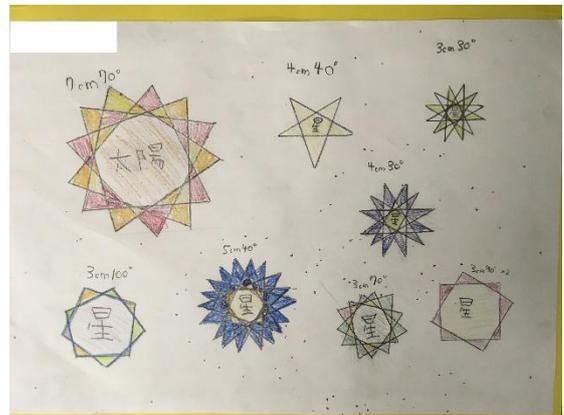
長さや角度に気をつけて
 正確にかいていかなければ
 きれいなもようができません
 こどもたちはきれいな形を目指して
 集中して取り組みます

子どもたちは、知らず知らずのうちに
分度器を使いこなし、正確に角度を測ったり
角をかいたりできるようになります

さらに算数の持つ不思議さや美しさまで
感じるができる体験をしました

「45度の角をかきましょう」というような
問題練習ばかりではなく
子どもが夢中になって取り組める
活動を日々実践しています

「次は45度でやってみよう！」
「150度だったらどうなるかな？」
「色を塗りにくくなっちゃうな！」



授業が終わっても
「もっとやりたい!」「終わらないで!」
嬉しい言葉が飛び交いました